

おかざきこども会議

これからの岡崎、いつもとちがう仲間と、意見を、言って、聞いて、大人に伝えてみよう。

「こどもまんなか社会」とは



こどもたちにとって何が一番良いことかをいつも考え、こどもたちが健やかに成長できる社会の事です。

こどもにとって一番よいことを考えるために、こども・若者のみなさんの意見を聞き、市の取組にいかすことを大切にします。

岡崎市

でも、市がやることは大人が中心になって考えるんでしょ？



令和6年度から、「おかざきこども会議」を開いて、こどもたちの意見を聞いています。

会議では、こどもたちの意見がどのように取りあつかわれるかもお答えします。どんなふうになるか、ぜひ参加してみてください！

会議では、大学生などのお兄さん・お姉さんがサポートします。

小学生でも安心してね！



参加方法はおもて面だよ。

「こどもまんなか社会」のために

「こどもまんなか社会」をめざすため、国は「こども家庭庁」、「こども基本法」、「こども大綱」などをつくりました。

岡崎市も令和5年に「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしています。社会全体でこどもや、こどものいる家庭を応援することが大切です。

よゆうがあれば、こどもといっしょに親も成長しているって実感できるよね。



みんなに助けってもらえると、「こどもを育てること」も「仕事」も「楽しい」って感じる時があるわ。

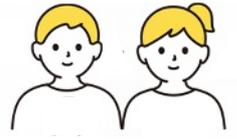


こどもたちが生き生きと育ち、能力をいかすことができるこどもまんなか社会になれば、結果として、こどもを産んだり育てたりしたくなる人が増えるし、社会じたいもずっと続いていけるよね。

参加してね！

おもて面

おかざきこども会議



これからの岡崎、いつもとちがう仲間と、意見を、言って、聞いて、大人に伝えてみよう。

担当：岡崎市役所こども育成課 電話23-6798 FAX：23-6833

今年のお題：「岡崎の伝統、つなごう未来へのバトン」

伝統芸能を身近に感じることができるチャンスがあるよ！



文化芸術に、
わくわくする
まちをつくる



岡崎文化協会
Okazaki Cultural Association



出典：岡崎文化協会

会議のながれ

- ① 委員（参加者）に申しこむ
- ② 委員（参加者）に選ばれたら、会議（全6回）に参加する。
- ③ グループに分かれて「お題」について話し合う（意見が言いやすいように、プロの進行役や学生などのお兄さん・お姉さんがサポート）
お題：「岡崎の伝統、つなごう未来へのバトン」
- ④ グループで意見をまとめて、資料をつくる。
- ⑤ グループの意見を大人に向けて発表
- ⑥ 自分たちの意見がどのように取りあつかわれるか、市の担当者から話を聞く
※市のホームページでもこどもたちの意見が「どのように取りあつかわれたか」を公開します。

会議のくわしい情報

開催日時（全6回）

9月28日(日)、10月19日(日)、11月9日(日)、
11月30日(日)、12月21日(日)、令和8年2月1日(日)
時間：全て9時30分～12時

※時間は30分程度前後することがあります。

参加できるかた

市内在住・在学・在勤の小学5年生～高校生世代のこども・若者（18歳以下）30人（抽選）
※できる限り6回すべて参加できるかた

場所

図書館交流プラザ（りぶら）

申し込み

7月28日（月）
までにこちらから



※又は「おかざきこども会議」で検索して、市のホームページから。

こんな岡崎市だったらいいな♪ ～ネットからも意見が言えます～

「こどもまんなか社会」を実現するため、たくさんの意見をば集めます。会議に参加しない人も自由な意見が言えます。

【対象】市内在住・在学・在勤のだいたい18歳までのかた

意見はこちらから。

みんなの意見をまってるよ！



うらのページでは、「こどもまんなか社会」について紹介するよ。